

令和8年度小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信事業 実施申込書

小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信事業について、以下のとおり実施を申し込みます。

学校名／施設名 _____

代表者 職・氏名 _____

所在地 〒 _____

御担当者 職・氏名 _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

※記入要領（別紙2）は、裏面にあります。

E-mail _____

| | | | |
|----------|----------------------------|--------------------------------|-------------|
| 1 申込事業 | ①ものづくり体験教室 | | |
| 2 対象学年及び | (対象学年) | (受講予定人数) | |
| 受講予定人数 | ア _____ 学年 | イ _____ 人 | 合計 _____ 人 |
| | _____ 学年 | _____ 人 | |
| | _____ 学年 | _____ 人 | |
| | 教師 _____ | _____ 人 | |
| | 保護者 _____ | _____ 人 | |
| 3 希望職種等 | ウ 第1希望 _____ | (製作物 _____) | |
| | 第2希望 _____ | (製作物 _____) | |
| | 第3希望 _____ | (製作物 _____) | |
| 4 実施希望日時 | ものづくり体験教室 | | |
| | (児童・生徒、教師及び保護者の参加可能。2～3時間) | | |
| | (希望日) | | (希望時間帯) |
| | Ⅰ 第1希望 | 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 () | : ~ : _____ |
| | 第2希望 | 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 () | : ~ : _____ |
| | 第3希望 | 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 () | : ~ : _____ |

| | | | |
|---------|--------------------------------------|--------------------------|--|
| 申込先・問合せ | 宮城県技能振興コーナー 担当： 畠山、東海林 | | |
| | TEL: 022-727-5380 | FAX: 022-727-5381 | |
| | E-mail: corner@mivada.jp | | |
| | 〒981-0906 仙台市青葉区青葉町16-1 宮城県職業能力開発協会内 | | |

小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信事業実施申込書の記入要領

1 申込事業について

(1) 令和8年度はものづくり体験教室のみの実施となります。

- ① ものづくり体験教室では、技能者（ものづくりマイスターや補助者（以下「講師等」））の指導を受けながら、児童・生徒が実際に自ら作品づくりに取り組みます。作品は、2～3時間程度で完成するものを用意します。

(2) 職種や作品例は、別資料（実施要領別紙）を参考にしてください。

2 対象学年／人数について

(1) 記入欄アには、対象の学年（数字）を記入してください。

(2) 記入欄イには、受講を予定する学年ごとの児童・生徒数、教師及び保護者数並びに合計人数を記入してください。

3 希望職種等について

(1) 記入欄ウには、体験等を希望する職種を三種記入してください。

(2) ものづくり体験したい作品がありましたら、添付の資料(実施要領 別紙)を参考に記入してください。

4 実施希望日について

(1) ものづくり体験教室は、児童・生徒の他、教師及び保護者の方々も参加できます。

時間は2～3時間で、受講者数に見合った数の講師等を派遣します。

(2) 記入欄エには、できれば3日の実施希望日と希望時間帯を記入してください。講師等と調整します。

5 その他

(1) 材料は講師等が準備します。そのため、作品づくりを行う人数の記載漏れのないようにお願いします。

(2) 職種、実施時期、受講人数、学校の設備等の要因により、御要望にお応え出来ない場合がありますので、予め御了承願います。

(3) 道具、工具は基本的には講師等が準備しますが、電気設備や学校備え付きの道具、工具等を借用する場合がありますので、御了承願います。

(4) 実施にかかる費用負担はありませんが、実施場所等はお借りすることになります。

(5) 御不明の点は、お気軽にお問合せください（問合せ先⇒表面下部）